取扱説明書

保管用

(Y163A)B

蛍光灯ブラケット

（壁付け専用、防雨型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取付説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取付説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取付説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　番	適合ランプ	使用電圧
AF-2273	E26 電球形蛍光ランプ EFD（電球色）13W まで ×1灯	AC100V（±6%）
AF-2274		

この取付説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❶　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

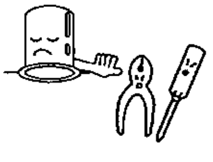
⚠警　告

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。（図1）
●壁面以外の場所
●補強材の無い場所への取り付け（ボックスを取り付ける場合を除く）
●石膏ボードなどの弱い建材面への取り付け
●樹脂製ボックスカバーへの取り付け（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください。
●凹凸のある面への取り付け
★防水性が損なわれ、漏電や感電事故の原因となります。
●浴室などの湿度の高くなる場所への使用
●腐食性の強い蒸気が発生する場合での使用
★サビ・変色の原因となります。
●サウナへの使用
★器具破損によるけがや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

⃠ ドライバーなどの異物は差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。



⃠ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

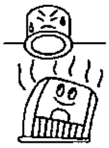
⚠注　意

❶ AC１００V専用です。必ずAC１００Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。

❶ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⃠ ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因になります。

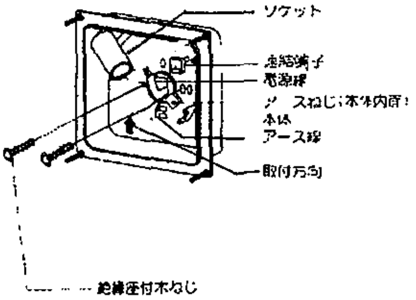
⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くには設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。



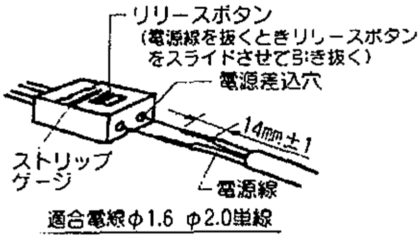
⃠ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

⃠ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となることがあります。

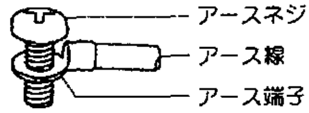
（図2）



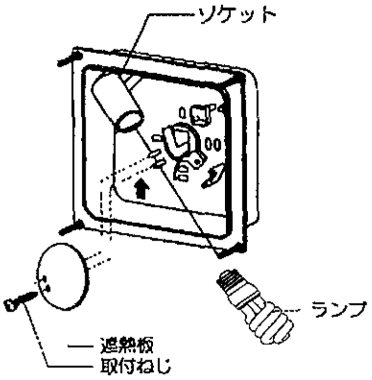
（図3）



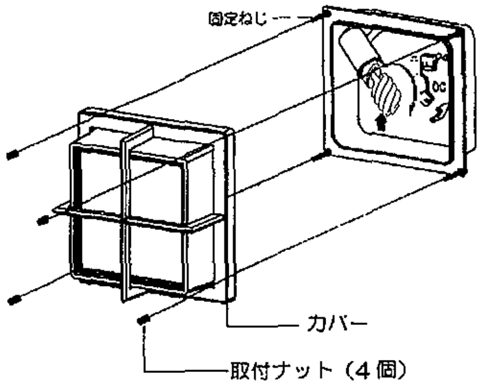
（図4）



（図5）



（図6）



2. 本体を取り付けます。（図2）

●電源穴に電源線とアース線を通してから、本体を付属の絶縁ネジ（2本）で取付面に固定します。

⚠ 警　告　本体の取り付けには方向性があります。本体表示指示に従って行なってください。
指定方向以外の取り付けを行なうと、落下、感電、火災の原因となります。

⚠ 注　意　建物の構造によっては付属の絶縁ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には器具取付場所の構造を確認の上、適切な長さの絶縁ネジにて取り付けて下さい。

3. 電源線を接続します。（図3）。

●電源線を速結端子のゲージ（14mm）にあわせて剥きます。
●電源線を電線差し込み穴に差し込みます。

❶端子に差し込むケーブルは、必ずVVFφ1.6またはφ2.0の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。

4. アース端子を接続します。（図4）

★不良の場合、感電、漏電の原因となります。必ずD種接地工事を施してください。

5. 遮熱板、ランプをセットします。（図5）

●遮熱板を取付ネジで本体に固定します。
●ランプをソケットにねじ込みます。

⚠ 注　意　●ランプは乱暴に扱わないで下さい。
★ランプ割れ等の事故の原因となります。

6. カバーを取り付けます。（図6）

●カバーを本体に合わせ入れ、取付ナット（4個）でしっかり固定します。

⚠ 警　告　カバーの取り付けには方向性があります。カバー表示指示に従って行なってください。
指定方向以外の取り付けを行なうと、落下、感電、火災の原因となります。

⚠ 注　意　●取付ナットは止まるまでねじ込んでください。
★カバー落下の原因となります。
●ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたようなカバーは使用しないで下さい。ただちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

● スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。